

四国歯学会 第 61 回例会 プログラム

日時:2023 年 3 月 23 日(木)16:30 より

講演会場:徳島大学歯学部講堂(3 階)

+リアルタイム配信(Zoom)

ポスター会場:セミナー室(3 階)

四国歯学会

※ 日本歯科医師会生涯研修事業の単位に認定されております。

四国歯学会員で自宅等でのリアルタイム配信を視聴される方は、**3/19(日)**までに四国歯学会 HP 上の登録フォームからご登録下さい。**3/20(月)**頃参加用 URL、ミーティング ID やパスワードをご連絡させていただきます。生涯研修の単位を希望される方は、登録フォームに氏名と6桁の IC カード番号を必ず記載して下さい。(現地で視聴される方は IC カードリーダーを設置しております。)

尚、ZOOM 参加にて生涯研修単位登録をご希望の先生は、当日例会終了後に、ZOOM 画面に表示されますアンケートにご回答頂くよう、よろしく願いいたします。アンケート回答と視聴ログ確認をもって、研修単位の手続きを行います。

※ 大学院先端口腔科学特論の時間数に含まれます。履修手帳をご持参下さい。

※ COVID-19 感染対策として、当日ご参加頂けます方は、マスクの着用や間隔を空けての着席をお願い致します。

連絡先

四国歯学会学術担当

徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野

湯本 浩通, 板東美香

TEL 088(633)7344

E-mail: banchi@tokushima-u.ac.jp

ポスター閲覧・討論

- 13:00 - 16:20 ポスター展示
15:30 - 16:20 ポスター討論（優秀発表賞選考：P-1, 2, 3, 4, 5）

ポスター演題

- P-1** MA-T を用いた洗口が口臭と口腔内細菌に及ぼす効果
○長田卓也¹、○宮生竜生¹、玉木直文²、三木かなめ²、伊藤博夫²
1 徳島大学 歯学部歯学科 3年
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 予防歯学分野
- P-2** 口腔顔面痛モデル動物を用いた精油嗅覚刺激の疼痛抑制効果
～ベルガモット、ラベンダーの検討～
○蓮池真由子¹、井上美穂²、Swarnalaksmi Raman²、Jaime Jr. Moreno Fabillar²、
Lutfi Putra Perdana²、宮城麻友²、生田目大介²、大島正充²、松香芳三²
1 徳島大学 歯学部歯学科 3年
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野
- P-3** 頭頸部扁平上皮癌の進展における Transforming growth factor beta-induced (TGFB1)
の役割
○猿棒 元陽¹、山田梓紗¹、邵文華²、金晟剣²、毛利安宏²、工藤保誠²
1 徳島大学 歯学部歯学科 3年
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔生命科学分野
- P-4** *Porphyromonas gingivalis* 由来 OMVs は破骨細胞の分化と歯槽骨吸収に関与する
○西松佳苗¹、清水日向¹、仲村大輔²、植村勇太²、稲垣裕司²、廣島佑香³、
木戸淳一²、村上明一³、湯本浩通²
1 徳島大学 歯学部歯学科 3年
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野
3 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野
- P-5** 分泌型シアル酸認識レクチンを用いた骨粗鬆症の新規治療法の開発
○出雲来樹¹、川畑陸翔¹、加納史也²、橋本登²、Ding Cheng²、山本朗仁²
1 徳島大学 歯学部歯学科 3年
2 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 組織再生制御学分野

P-6 The role of Deubiquitinating enzyme, OTUB1 in head and neck squamous cell carcinoma (HNSCC) progression

○Jin Shengjian¹、常松貴明²、堀口大吾¹、毛利安宏¹、邵文華¹、三好圭子¹、水澤典子¹、萩田浩子¹、吉田佳世³、吉田賀弥⁴、藤原奈津美³、尾崎和美³、石丸直澄²、工藤保誠¹

1 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔生命科学分野

2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔分子病態学分野

3 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野

4 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健教育学分野

P-7 高グルコース負荷を行ったヒト歯肉線維芽細胞における Candidalysin の作用

○西川泰史¹、川野弘道¹、友竹偉則¹、湯本浩通²、市川哲雄³

1 徳島大学病院口腔インプラントセンター

2 徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野

3 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野

四国歯学会第 61 回例会

16:30

開会の辞

馬場 麻人 会長

教授就任講演

座長 馬場 麻人

16:35 ~ 17:05 「これまでの研究と今後の展望～口腔を起点とする感染症の制御を目指して～」

徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野

住友 倫子 教授

17:05 ~ 17:15 質疑応答

基礎系教育講演

座長 工藤 保誠

17:20 ~ 17:40 「口腔微生物学分野における研究と今後の展望」

徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野

村上 明一

17:40 ~ 17:50 質疑応答

臨床指導講演

座長 松香 芳三

- 17:55 ~ 18:10 「歯ぎしり診断・管理のエッセンス」
徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学
鈴木 善貴
- 18:10 ~ 18:15 質疑応答
- 18:20 ~ 18:35 「社会経済的地位による口腔健康の格差」
徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健福祉学分野
柳沢志津子
- 18:35 ~ 18:40 質疑応答
- 18:45 表彰式 馬場 麻人 会長
- 18:50 閉会の辞 湯本 浩通 副会長

注意事項

●ポスター発表について

- ・ポスターの大きさ 横 90cm×縦 130cm

演題番号（横 20cm×縦 20cm）は大会側で用意（左上端）

演題名・発表者名（発表者の前に○印を記入）・所属は、演題番号の右側の横 70cm×縦 20cm の範囲に記載

- ・進行について

13:00-16:20 ポスター展示

15:30-16:20 ポスター討論

（発表者はリボンをつけて、ポスターの前に立ってください。
この時間は、閲覧者の質疑応答に答えてください。学部学生
は、ポスター前で 5 分程度の発表と 3 分程度の質疑応答を
行いますのでご準備下さい）

●教授就任講演は 講演時間 30 分とします。

●基礎系教育講演は 講演時間 20 分，討論時間 10 分とします。

●臨床指導講演は 講演時間 15 分，討論時間 5 分とします。

●講演，発表方法について

- ・発表は液晶プロジェクター，単写とします。
- ・Microsoft 社の Power Point を用いてスライドを作成してください。
- ・コンピューター（Windows PC と Mac）は発表者が御用意下さい。
- ・当日 3月23日（木）15:00~16:00 の間に，必ず動作確認を行ってください。

●学部学生発表者（ポスター発表）の中から，優秀発表賞を選考し表彰します。

●ポスター発表者は，発表後 4/7（金）までに 400 字程度の抄録を四国歯学会学術担当の板東 (banchi@tokushima-u.ac.jp)宛てにメールでご送付下さい。

